

平成29年度 関西広域応援訓練（図上・実動訓練）の実施結果について

平成29年11月16日
広域防災局

1 訓練目的

「関西広域応援・受援実施要綱」、「緊急物資円滑供給システム」に定める広域応援・受援活動、物資供給の手続きを確認するとともに、関西広域連合構成団体・連携県、国、広域ブロック、関西災害時物資供給協議会の民間団体・事業者等関係者との応援・受援に係る連携強化及び対処能力向上を図る。

2 訓練想定

南海トラフ地震が発生し、大阪府を中心に甚大な被害が生じたことにより(発災4日目を想定)、1次物資拠点(大阪府の広域物資拠点)が使用不能となったため、基幹的物資拠点(0次物資拠点＝三木総合防災公園)を活用し、大阪府外から市町村の物資拠点(堺市の2次物資拠点)や避難所までの物資供給を行なう。

3 訓練内容

区分	図上訓練	実動訓練
日時	9/22(金) 13:00～17:00	11/5(日) 9:00～12:00
会場	兵庫県災害対策センター	基幹的物資拠点 三木総合防災公園 2次物資拠点想定 堺泉北港堺2区 避難所想定 堺市御池台小学校
概要	会場内に大阪府及び堺市の物流専門組織や物資拠点等を想定設置し、要請に基づき、広域連合構成団体・連携県、関西災害時物資供給協議会参画民間団体・事業者等から物資支援を行う過程を検証	大阪府からの要請を受け、基幹的物資拠点を開設し、物資搬入・仕分けを行なうとともに、2次物資拠点までの物資搬送を実施(別途、日配品は、民間事業者が避難所に直送)
参加機関	40団体・約90人	26団体・約60人

<訓練活動風景>

○ 図上訓練

(兵庫県災害対策センター)



○ 実動訓練

(三木総合防災公園)



(堺市立御池台小学校)

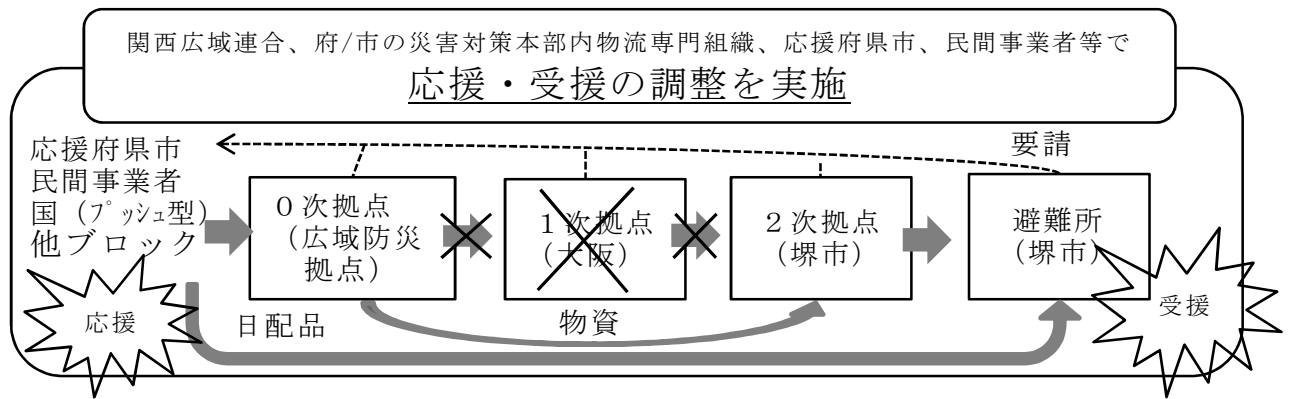


4 訓練結果

- ・ 物資要請から調達、出荷までの一連の調整・作業の流れを確認、検証することができた。
- ・ 民間団体・事業者からは、車両誘導や物資の積み方といった搬出入や物資の取り扱い方法に関する意見や、道路啓開状況等の情報提供の必要性に関する意見が出された。
- ・ これらの意見を踏まえ、物資の円滑な応援・受援体制の構築につなげていく。

【参考】

<訓練イメージ図>



<参加機関一覧>

図上訓練参加機関 (40団体・約90人)	実動訓練参加機関 (26団体・約60人)
<p>関西広域連合構成団体・連携県 (14団体)</p> <p>滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県 和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪 市、堺市、神戸市、福井県、三重県</p>	<p>関西広域連合構成団体 (10団体)</p> <p>滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、 和歌山県、徳島県、大阪市、堺市、神戸市</p>
<p>関西災害時物資供給協議会参画団体・事業者 (21団体)</p> <p>佐川急便(株)、日本通運(株)、ヤマト運輸(株) (一社)大阪府トラック協会 (一社)兵庫県トラック協会、大阪倉庫協会 兵庫県倉庫協会、(株)ファミリーマート (株)セブン-イレブン・ジャパン (株)ローソン、京都府生活協同組合連合会 大阪府生活協同組合連合会 兵庫県生活協同組合連合会、アサヒ飲料(株) 大塚製薬(株)、コカ・コーラウエスト(株) (株)総合サービス、ダイドードリンコ(株) (株)ハマネツ、森永乳業(株)、山崎製パン(株)</p>	<p>関西災害時物資供給協議会参画団体・事業者 (14団体)</p> <p>佐川急便(株)、日本通運(株)、ヤマト運輸(株) (一社)滋賀県トラック協会 (一社)京都府トラック協会 (一社)大阪府トラック協会 (一社)兵庫県トラック協会 (公社)奈良県トラック協会 兵庫県倉庫協会、コカ・コーラウエスト(株) NPO 法人コメリ災害対策センター (株)総合サービス、ダイドードリンコ(株) 山崎製パン(株)</p>
<p>広域ブロック (4団体)</p> <p>九州地方知事会、関東九都県市 中国地方知事会、四国知事会</p>	<p>広域ブロック (1団体)</p> <p>関東九都県市</p>
<p>国機関 (1団体)</p> <p>国土交通省近畿運輸局</p>	<p>その他 (1団体)</p> <p>岡山県</p>